

2023年



# 電気学会 電子・情報・システム部門大会

特別講演・先端技術セミナー・セッション講演のご案内



(第8報)

## 1. 開催案内

2023年電気学会 電子・情報・システム部門大会では最新技術発表の「セッション講演」に加え、「特別講演」、「先端技術セミナー」を以下のとおり企画しており、「懇親会」、「技術見学会」などを以下のとおり予定しています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【会期】2023年8月30日(水)～9月2日(土) (9月2日(土)は技術見学会を開催予定)

【会場】北海道科学大学 及び、一部オンライン開催

### 【特別講演】

日時：8月31日(木) 15:15-16:15 予定

場所：E401 教室

テーマ：北海道ボールパーク F ビレッジ ～ファイターズが目指すまちづくり～

講師：小林 兼 氏 (株) ファイターズ スポーツ&エンターテイメント 事業統轄本部 企画統括部 統括部長)

内容：プロ野球球団・北海道日本ハムファイターズが2023年3月に開業した「北海道ボールパーク F ビレッジ」。最良のプレー環境や多様な観戦環境を提供する新球場「エスコンフィールド HOKKAIDO」を中心に、32ヘクタールもの広大なエリア内では自然と共存する北海道らしい体験型アクティビティや飲食を提供。野球の試合が無い日でも多くの観光客が集まる場所として、また、コミュニティ活動やイベント開催を通じて地域社会の活性化にも一石を投じる。この「世界がまだ見ぬボールパーク」が誕生した背景やファイターズが描く地域社会の未来についてご説明します。

### 【先端技術セミナー】

日時：8月31日(木) 13:30-15:00 予定

場所：E401 教室

テーマ：「原子力発電の後始末：放射性廃棄物処理・処分の科学技術」

講師：小崎 完 氏 (北海道大学大学院 工学研究院 教授)

内容：地球温暖化対策およびロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー危機によって、発電時に炭酸ガスを放出しない原子力エネルギーの利用が世界各国で見直されている。同時に、廃炉や放射性廃棄物の処理・処分の安全かつ着実な実施が重要とされ、とくに北海道では「核のゴミ」の最終処分場選定に関する文献調査が行われていることから、住民の関心も高い。ここでは、バックエンド分野と呼ばれる原子力発電の後始末ならびにそれに関連する技術の現状を紹介する。

### 【英語セミナー】

日時：8月30日(水) 15:40-16:40 予定

場所：E306 教室

テーマ：Your Best Presentation Ever: Here's How

講師：Peter Lambert 氏 (Active English School メインティーチャー)

内容：英語プレゼンテーションの極意を学ぶ1時間です。聴衆を魅了し、積極的な質疑応答に繋がるインタラクティブなプレゼンテーションを展開する方法を教授します。説得力のあるメッセージを伝えるために必要なことを、デモンストレーションしながら解説します。プレゼンテーションの準備の方法、説得力のあるオープニング、効果的な話し方、スライドに視覚的なバリエーションを加え、ボディランゲージと声の抑揚を使ったプレゼンテーションに関する知識を持つことで、対面でもオンラインでも聴衆の満足度を高めることができます。是非、ご参加ください！

## 【学生セミナー】

日時：9月1日（金）9:30～12:00 予定

場所：E306 教室

テーマ：講師による「我が社、私の働き方の工夫」講演および学生との交流

講師：先輩技術者・研究者数名（明電舎，三菱電機，日立製作所，東芝，産業技術総合研究所，富士通，他）

内容：学生と講師（先輩技術者）との交流会を実施します。企業・大学の先輩技術者から研究者としてのご自身の経験を踏まえて、働くことの意義や各企業・大学での業務内容，働き方の工夫等について，今後の進路や就職にも役立つ体験談をご紹介します。質問コーナーもありますのでぜひ，ご参加下さい。

## 【セッション講演】

○大会委員会提案企画セッション（2件）

MC:AI・機械学習による電気電子機器の設計

MC:電気電子機器の解析と最適設計

○技術委員会提案セッション（19件）

TC：DX の開発と活用 ～テクノロジー，マネジメント，その人材育成～

TC：スマートビジョン

TC：先進的な確率的最適化手法とその周辺

TC：エネルギーデータを対象としたAI，IoT 技術の適用に関する調査活動

TC：神経工学

TC：高機能化合物半導体エレクトロニクス技術と将来システムへの応用

TC：人の技能データの計測・評価・活用

TC：機械学習に関する技術と応用

TC：スポーツ・医療・教育におけるセンシング技術の展開

TC：知・技の伝承と複合現実型実応用

TC：ヒューマンサポートシステムのための情報・制御技術

TC：分野横断によるメカトロニクス技術の展開

TC：制御・信号処理の分野横断技術の新展開

TC：機械学習と制御工学の融合とその応用

TC：非線形電子回路の効率化技術

TC：超低消費電力型ニューロモフィックデバイス実装技術とそのアプリケーション

TC：DX への取組み事例から見える企業戦略

TC：SDGs と Society5.0 に貢献する制御技術教育と知識分散

TC：データ駆動制御とその応用

○公募セッション（8件）

OS:生体情報・画像・CG 処理とその応用

OS:防災保全分野における予測・情報・センシング応用技術

OS:ICT とスマート社会

OS:密結合マルチコアプロセッサ組込みシステムのリアルタイム性確保と製品適用の提案

OS:リチウムイオン電池の最新バッテリーマネジメント技術

OS:高度センサセンシングとその応用

OS:地域社会のサステナビリティを支えるシステム・サービス

OS:ネットワークロボティクス

○一般セッション (14 件)

GS : 機械学習

GS : スマートシステム

GS : ソフトコンピューティング

GS : 計測・制御システム

GS : 生体医工学・福祉工学

GS : 生体情報

GS : 知能・ロボティクス

GS : 電気回路・電子回路

GS : 音声画像処理・認識

GS : センシング

GS : 生産・社会システム

GS : 情報処理・ソフトウェア

GS : 信号処理・通信工学

GS : オンライン

○学生ポスターセッション (8 件)

PS : 音声画像処理・認識

PS : ソフトコンピューティング

PS : 情報処理・ユーザインタフェース

PS : 計測・制御システム

PS : 信号処理・情報通信・ロボティクス

PS : 生体医工学・福祉工学

PS : 電気電子回路・電子物性

PS : システム

○Student Competition Session

SS : Student Competition Session

**【懇親会】**

日時 : 8 月 31 日 (木) 18:30~20:30

場所 : 札幌ガーデンパレス

参加費 : 一般 6,000 円, 学生・同伴者 3,000 円

\*懇親会の参加登録・お支払いについては別途お知らせいたします。

**【技術見学会】**

日時 : 9 月 2 日 (土) 8:30~17:30

内容 : 札幌駅を集合・解散場所とし, バスで移動します。最初に, クラウドコンピューティングに最適化された日本最大級の郊外型大規模データセンターである石狩データセンターを見学いただきます。その後, 小樽市内で昼食 (海鮮丼) を取り, 明治 32 年創業の田中酒造を見学した後は観光都市・小樽を自由に散策いただく時間を設けます。小樽運河沿いの情緒あふれる街並みやお買い物をお楽しみください。

\*技術見学会の参加登録・お支払いについては別途お知らせいたします。

**【大会参加費】**

○電子決済 (通常:2023 年 9 月 1 日 (金) まで)

(a) 正員 (協賛学会員を含む) 13,000 円

(b) 准員・学生員 (協賛学会員を含む) 3,000 円

(c) 会員外 24,000 円

(d) 会員外学生 6,000 円

(e) 入会キャンペーン利用 (一般) 24,000 円

(f) 入会キャンペーン利用 (学生) 6,000 円

○電子決済(早割:2023年8月13日(日)まで)

- (a) 正員(協賛学会員を含む) 11,000円
- (b) 准員・学生員(協賛学会員を含む) 2,000円
- (c) 会員外 22,000円
- (d) 会員外学生 5,000円
- (e) 入会キャンペーン利用(一般) 22,000円
- (f) 入会キャンペーン利用(学生) 5,000円

\* 現地で開催するセッションに加え、オンラインで開催するセッションを企画予定です。ただし、オンライン参加の場合は聴講できるセッションに限られます(現地で開催するセッションを聴講できません)ので、ご承知おき下さい。また、参加費は、現地参加と同じとなりますので、ご了承下さい。

\* 電気学会の正員・准員・学生員でない方が、大会参加を機に電気学会に入会されますと、入会金、初年度会費の合計金額(通常は学生員:4,800円、正員:11,200円)を0円とするキャンペーンを実施予定です。

\* a, b, e, f: 不課税, c, d: 消費税込み(講演論文集※を含む) ※ZIP形式、一括ダウンロード

#### 【講演時間】

一般セッション: 講演15分, 質疑5分

大会委員会提案企画セッション・技術委員会提案セッション・公募セッション: 発表方法および発表時間はセッションごとに異なります。

学生ポスターセッション: 詳細については、部門大会ホームページ掲載の「ポスターセッションの発表手引き」を参照下さい。学生ポスターセッションの発表者はセッション開始時間前にポスターの掲示を完了させて下さい。

Student Competition Session: 講演12分, 質疑3分

#### 【表彰】

優秀論文発表賞(2023年1月1日現在で35歳以下の方で、優れた論文を発表された方) 若干名

C部門大会奨励賞(2023年1月1日現在で35歳以下の方で、優れた論文を発表されたC部門登録者) 若干名

C部門大会企画賞(C部門大会の企画セッション活性化に多大な貢献をされたC部門登録者) 若干名

優秀ポスター賞(学生ポスターセッションにおいて優れた発表をした学生) 若干名

Outstanding Student Presentation Award(Student Competition Sessionにおいて優れた発表をした学生) 若干名

#### 【部門誌への投稿】

C部門大会での研究発表を特集論文として投稿いただく部門大会特集号(2024年7月号, 2023年9月25日(月)投稿締切)を企画しています。詳細は、公開予定の会告を参照下さい。

#### 【CPD受講証明サービス】

本大会へのご参加・論文発表等は、当学会が登録・管理する技術者継続教育(CPD)受講証明サービスの対象です。詳細は、電気学会ホームページ([https://www.iee.jp/member\\_serv/cpd](https://www.iee.jp/member_serv/cpd))をご覧下さい。

【主催】電気学会 電子・情報・システム部門

【共催】北海道科学大学, 電気学会北海道支部

【協賛】映像情報メディア学会, エレクトロニクス実装学会, 応用物理学会, 計測自動制御学会, システム制御情報学会, 情報処理学会, 照明学会, 精密工学会, 電子情報通信学会, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日本感性工学会, 日本生体医工学会, 日本設備管理学会, 日本知能情報ファジィ学会, レーザー学会, IEEE 札幌支部, Japan Chapter of the IEEE Society on Systems, Man and Cybernetics

【電子・情報・システム部門大会ホームページ】

<https://www.iee.jp/eiss/conf/conf2023>

**【問い合わせ先】**

(一社) 電気学会事業サービス課 電子・情報・システム部門大会係  
〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 Homat Horizon ビル8階  
E-mail: conf21c@iee.or.jp  
Tel: 03-3221-7313

**【注意】** 本部門大会は一部オンライン開催となりますので、著作権保護の観点から、開催中にオンラインにて配信される講演映像の写真撮影、録画および録音は絶対に行わないでください。なお大会関係者が、記録のために個人やその著作物を特定できない形式にて開催の様子を撮影する可能性があります。あらかじめご了承ください。お願いします。